

病虫害調査基準

この調査基準は、発生定点調査、巡回調査及び現況調査に適用するが、今後、他の病虫害調査にも適用できるように、発生予察調査で対象とする作物及び病虫害以外の調査基準も掲載した。

なお、調査項目及び時期は、発生現況調査の項目及び時期と同一ではない場合があるので注意する。

1 水稻の病虫害

(1) 調査基準一覧

病虫害名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
いもち病 葉いもち	発病度	50株:発病程度指数	8月上旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
穂いもち	発病穂率	50株:発病穂数	9月中旬	0	1~10	11~30	31~60	61以上
にせいもち病	発病度	25株:発病程度指数	8月上旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
紋枯病	発病度	50株:発病位置・発病程度指数	9月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
疑似紋枯症	発病度	50株:発病位置・発病程度指数	9月中旬	0	1~30	31~60	61~90	91以上
褐色葉枯病	発病度	25株:発病程度指数	8月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
葉しょう褐変病	発病度	25株:病茎数による発病程度指数	8月上旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
白葉枯病	発病株率	25株:発病株数	7月中旬	0	1~50	51~80	81~99	100
	発病度	25株:発病程度指数	9月下旬	0	1~5	6~20	21~50	51以上
縞葉枯病	発病株率	25株:発病株数	7月下旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
	発病度	25株:発病程度指数	7月下旬	0	1~5	6~10	11~30	31以上
黄化萎縮病	発病株率	25株:発病程度指数	6月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
ばか苗病	1箱当り徒長苗数(本)	育苗箱単位(苗数)	5月中旬移植直前	0	1~10	11~50	51~200	201以上
	発病株率	100株:発病株数	7月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
苗腐病	発病株率	100株:発病株数	6月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
苗立枯病	1箱当たり発生面積割合	育苗箱単位:発生面積割合	5月中旬移植直前	0	1~10	11~30	31~50	51以上
種子伝染性細菌病	1箱当たり発生面積割合	育苗箱単位:発生面積割合	5月中旬移植直前	0	1~5	6~10	11~20	21以上
稲こうじ病	発病株率	50株:発病株数	9月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ごま葉枯病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
イネミギワバエ	食害程度	25株:被害葉率による食害程度	6月下旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
イネハモグリバエ	食害程度	25株:被害葉率による食害程度	第1世代(6月下旬) 第2世代(7月中旬)	0	1~20	21~40	41~70	71以上
イネドロオイムシ	見取り成虫数	25株当たり成虫数	6月中旬	0	1~5	6~20	21~40	41以上
	卵塊数	25株当たり卵塊数	6月下旬	0	1~20	21~70	71~100	101以上
	食害程度	25株:被害葉率による食害程度	7月下旬	0	1~20	21~50	51~70	71以上
フタオビコヤガ	払落し幼虫数	25株当たり幼虫数	第1世代(6月中旬) 第2世代(8月上旬) 第3世代(9月上旬)	0	1以下	2~4	5~10	11以上
	見取り幼虫数	25株当たり幼虫数	第1世代(6月下旬) 第2世代(7月下旬) 第3世代(8月下旬)	0	1以下	2~4	5~10	11以上
ニカメイガ	被害株率	25株:被害株数	9月中旬	0	1~30	31~60	61~90	91以上
イネキモグリバエ	傷葉株率	25株:傷葉株数	8月上旬	0	1~20	20~50	51~80	81以上
	傷穂株率	25株:傷穂株数	8月下旬	0	1~29	30~64	65~94	95以上
コブノメイガ	被害葉率	25株:上位2葉被害葉数	8月下旬	0	1~5	6~15	16~45	46以上
アワヨトウ	見取り幼虫数	25株当たり幼虫数	9月上旬	0	1~10	11~30	31~100	101以上
セジロウンカ	株当り成虫	25株:払い落とし成虫数	8月下旬	0	1~10	11~50	51~100	101以上
	すくい取り幼虫数 20回振り		8月下旬	0	1~100	101~300	301~700	701以上
ヒメトビウンカ	株当り払い落とし成・幼虫数	25株:成・幼虫数	6月中旬~7月下旬	0	1~2	3~5	6~10	11以上
	20回振り越冬幼虫数すくい取り(畦畔) 20回振りすくい取り成・幼虫数(本田)		5月上旬 9月下旬	0	1~10	11~30	31~100	101以上
アカヒゲホソミドリカミカメ	すくい取り成・幼虫数	20回振り(畦畔)(本田)	7月下旬 8月上~中旬	0	1~3	4~10	11~30	31以上
イネミズゾウムシ	見取成虫数	25株当たり成虫数	6月中旬	0	1~5	6~20	21~40	41以上
	食害程度	25株:被害葉率による食害程度指数	7月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
	被害株率	50株:被害株数	成虫最盛	0	1~50	51~70	71~90	91以上
イネゾウムシ	被害株率	100株:被害株数	6月中旬	0	1~5	6~20	21~50	51以上

<参考>種子消毒試験等で用いられる発生程度別区分

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ばか苗病	発病苗率	育苗箱単位: 発病苗数	5月中旬 移植直前	0	1~10	11~40	40~60	61以上
褐条病	発病苗率	育苗箱単位: 重症苗数	5月中旬 移植直前	0	1~10	11~15	16~20	21以上
苗立枯細菌病	発病苗率	育苗箱単位: 発病苗数	5月中旬 移植直前	0	1~20	21~60	61~80	81以上

(2) 指数化した調査基準

葉いもちの発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑がわずかにみられる (病斑面積率 0.5%程度)
2	病斑がかなりみられる (" 2%程度)
3	病斑がかなりみられ、軽いズリコミ症状を呈する (" 10%程度)
4	下葉は枯死し完全なズリコミ症症状を呈する (" 50%以上)

穂いもちの発病穂率

<p>症状の程度により下記に区分して調査し、発病穂率を算出する。</p> <p>a: 穂くび部が罹病し白穂になったもの、又はこのためかなり不稔を起しているもの</p> <p>b: 穂くび部以外で一部枝梗以上が侵され枯死したもの。</p> <p>発病穂率 = (a + b) / 25株の穂数 × 100</p>

にせいもち病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数
4	下葉枯死

紋枯病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	全く発病を認めないか、第4葉鞘以下の発病である
1	病斑が第3葉鞘まで達している
2	株の半数以上の茎が発病し、大部分の病斑が第2葉鞘まで達している
3	株の半数以上の茎が発病し、大部分の病斑が止葉葉鞘まで達しているが、止葉は生色がある
4	株の半数以上の茎が発病し、そのほとんどが止葉から穂くびまで侵され、止葉が枯死の状態を呈する

褐色葉枯病の発病程度指数

葉身

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	枯死面積率10%以下
2	枯死面積率11～30%以下
3	枯死面積率31%以上

穂

指数	株当たり発病状況
0	発病穂なし
1	1株穂数の1/3以下が発病
2	1株穂数の1/3～2/3が発病
3	1株穂数の2/3以上が発病

葉しょう褐変病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病茎(葉しょう)なし
1	病茎数 1～2本
2	病茎数が1/4以下
3	病茎数が1/4～1/2
4	病茎数が1/2以上

白葉枯病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑が認められない
1	病斑面積1/3以下
3	病斑面積1/3～2/3
5	病斑面積2/3以上
6	全葉全面に発病

ごま葉枯病の発病程度指数

葉身

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	1株中病斑がわずかに認められる
2	1株の上葉に病斑がかなり認められる
3	1株の上葉にかなり多くの病斑が認められ、上葉3葉の一部に枯死葉が認められる
4	1株の上葉に非常に多くの病斑が認められ、上葉3葉に枯死葉が認められる

穂

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	穂枯症状は認められないが、葉に発病は見られる
2	穂枯症状が1株ほ穂数の1/3以上に認められる
3	穂枯症状が1株ほ穂数の1/3～2/3程度に認められる
4	穂枯症状が1株ほ穂数の2/3以上認められる

黄化萎縮病の発病程度指数

穂

指数	株当たり発病状況
0	発病茎なし
1	発病茎が10%以下
2	発病茎が11～20%
3	発病茎が31～60%
4	発病茎が61%以上

イネミギワバエ、イネハモグリバエ、イネドロオイムシの食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	被害なし
1	被害葉率 1～15%
2	被害葉率 16～30%
3	被害葉率 31～50%
4	被害葉率 51%以上

イネミズゾウムシの食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	被害なし
1	被害葉率 1～30%
2	被害葉率 31～60%
3	被害葉率 61～90%
4	被害葉率 91%以上

2 小麦の病害虫
 (1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発病程度指数別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
雪腐病	発病度	ほ場一面:発病度	融雪直後	0	1~25	26~50	51~75	76以上
条斑病	発病度	ほ場一面:発病度	7月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
赤さび病(小麦)	発病度	25茎:上位2葉当たり病斑面積率による発病程度指数	7月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
小さび病(大麦)	発病度	25茎:茎当たり病斑面積率による発病程度指数	7月下旬	0	1~30	31~50	51~80	81以上
黒さび病	発病度	25茎:茎当たり病斑面積率による発病程度指数	7月中旬	0	1~30	31~50	51~80	81以上
黄さび病	発病度	25茎:茎当たり病斑面積率による発病程度指数	7月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
冠さび病(えん麦)	発病度	25茎:茎当たり病斑面積率による発病程度指数	7月中旬	0	1~30	31~50	51~80	81以上
うどんこ病	発病度	25茎:上位2葉当たり病斑面積率による発病程度指数	7月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
縞萎縮病	発病株率	100株:発病株数	5月上旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
北地モザイク病	発病度	25茎:発病程度指数	7月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
赤かび病	発病穂率	100穂:発病穂数	収穫期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
黒目粒	発病粒率	200粒:被害粒数	収穫後	0	1~5	6~15	16~30	31以上
眼紋病	倒伏程度	圃場一面の倒伏株率	収穫期	0	1~5	6~25	26~49	50以上
	発病度	50茎:株当たり発病程度指数	6月中~7月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
黄化萎縮病	ですくみ穂率	圃場一面:発病株率	7月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
立枯病(小麦)	発病面積率	圃場一面:発病株率	7月中旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
斑葉病(大麦)	発病莖率	100莖:発病莖数	7月中旬	0	1~5	6~10	11~30	31以上
黒穂病	発病莖率	100莖:発病莖数	7月中旬	0	1以下	2~5	6~10	11以上

病害虫名	発生調査			発病程度指数別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ムギクロハモグリバエ	被害葉率	25茎: 上位3葉の被害葉数	7月中旬	0	1~20	21~30	31~50	51以上
ムギキモグリバエ (春まき)	被害莖率	100茎: 被害莖数	7月上旬	0	1~5	6~10	11~20	21以上
アブラムシ類	1穂当たり虫数	25穂: 寄生虫数	7月中旬	0	1~5	6~10	11~30	31以上

(2) 指数化した調査基準

雪腐病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	健全
1	葉の半数枯死
2	全葉または茎の一部枯死
3	全葉及び茎の半数枯死
4	完全枯死

条斑病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	発病を認めない。
1	病株(病茎葉)がほ場の周辺に散見される
2	病株(病茎葉)がほ場内にもみられ、坪状発生が散見される
3	病株(病茎葉)が坪状に多数みられ、一部がズリ込状となる
4	病株(病茎葉)がほ場の1/2以上にみられる

赤さび病(小麦)の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑面積 5%未満
2	病斑面積 5%以下10%未満
3	病斑面積 10%以上20%未満
4	病斑面積 20%以上

黄さび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑面積 25%以下
2	病斑面積 50%以下
3	病斑面積 75%以下
4	病斑面積 76%以上

うどんこ病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑面積 1%未満
2	病斑面積 1%以下10%未満
3	病斑面積 10%以上20%未満
4	病斑面積 20%以上

眼紋病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑を認めない
1	病斑が茎の円周の半分以下を占めている
2	病斑が茎の円周の少なくとも半分を占めている
3	病斑が茎を完全に取り囲んでいる
4	病斑部が拡大し茎基部全体に及んでいる

北地モザイク病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない。
1	止葉に病斑がみられるかまたは黄白色気味の無効分けつ茎がわずかに見られる
2	萎縮軽症で無効分けつ茎はやや多いが、出穂結実茎もかなりある
3	草丈中程度の叢生状で、出穂及び結実不良
4	萎縮叢生状で出穂しない

赤かび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病なし
1	穂の1/3以下の小穂又は粒が発病しているもの
2	穂の1/3～2/3の小穂又は粒が発病しているもの
3	穂の2/3以上の小穂又は粒が発病しているもの

縞萎縮病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病徴が認められない
1	葉身にわずかに病徴(黄化、帯紫化:アントシアン蓄積、カスリ状の縞等)が認められる
2	葉身に明らかに病徴が認められるが、生育阻害は明らかではない
3	株全体に発病及び生育阻害が認められる
4	株全体が激しく発病し、生育阻害が顕著に認められる

3 とうもろこしの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
すす紋病	発病度	25株:発病程度指数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
ごま葉枯病	発病度	25株:発病程度指数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
褐斑病	発病度	25株:発病程度指数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
黒穂病	発病株率	100株:雌穂のこぶの形成株数	8月中～下旬	0	1～2	3～10	11～20	21以上
赤かび病	発病株率	100株:雌穂の発病株数	8月中～下旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
根腐病	発病株率	発病株数	9月上～中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
アワノメイガ	被害雌穂率	100株:被害雌穂数	8月中旬	0	1～10	11～20	21～40	51以上
コムツキムシ類	被害個体率	畦長5m、5カ所:被害個体数	発芽揃いから2週間後	0	1～2	3～10	11～20	21以上
ショウブヨトウ類	被害個体率	畦長5m、5カ所:被害個体数	発芽揃いから2週間後	0	1～2	3～10	11～20	21以上
アブラムシ類 (スイートコーン)	寄生程度 (雌穂)	25本:寄生程度指数	7月下旬～8月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上

(2) 指数化した調査基準

すす紋病・褐斑病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	下葉に病斑少～中程度
2	下葉から中葉に病斑多数
3	下葉から中葉に病斑多く、上葉及び雌穂にも散見
4	全葉に病斑多く、場合によっては枯死

ごま葉枯病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	下葉に病斑少～中程度
2	下葉から中葉に病斑多数
3	下葉から中葉に病斑多く、上葉及び雌穂にも散見
4	全葉に病斑多く、場合によっては枯死、雌穂にも病斑多数

アブラムシ類の寄生程度指数(スイートコーン)

指数	雌穂の寄生状況
0	寄生を認めない
1	小コロニー2個以内(50頭以下)
2	小コロニー3個以内、大コロニー1個(51～250頭)
3	ほとんど大コロニー、寄生面積約1/2(251～500頭)
4	ほぼ全体に寄生(501頭以上)

(注)小コロニー:約30頭以下、大コロニー:100頭前後

4 大豆の病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
菌核病	発病度	25株: 莢の発病程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
べと病	発病度	25株: 葉の病斑面積率による発病程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
わい化病	発病株率	100株: 発病株数	8月下旬	0	1～20	21～40	41～60	61以上
茎疫病	発病株率	100株: 発病株数又はほ場一面観察発病株率	8月下旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上
紫斑病	病斑粒率	25株: 株当たり4莢計100葉の病斑面積率による発病程度指数	成熟期	0	1～5	6～15	16～30	31以上
葉焼病	発病度	25株: 病斑面積率による発病程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
立枯性病害 (黒根病・立枯病)	発病株率	100株: 発病株数	8月下旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上
ウイルス病(わい化病を除く)	発病株率	100株: 種子伝染株数	本葉2～3葉期	0	1～5	6～20	21～60	61以上
		100株: アブラムシ伝染による発病株数	開花前期(7月下旬)	0	1～5	6～20	21～60	61以上
マメシクイガ	被害莢率	10株: 被害莢数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
吸汁性カメムシ類	被害粒率	10株:被害粒数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
タネバエ	被害個体率	畦長2m, 5カ所:被害個体数	発芽揃(播種20日後まで)	0	1~5	6~10	11~30	31以上
アブラムシ類	A:吸汁害を対象寄生虫数	25株:寄生虫数(上・中位複葉の先端 各1小葉、計50小葉)	8月中旬	0	1~30	31~160	161~830	831以上
	B:わいが病媒介対象寄生虫数	25株:寄生虫数(上・中位複葉の先端 各1小葉、計50小葉)	7月下旬	0	1~5	6~10	11~15	16以上
食葉性鱗翅目幼虫(ツメクサカ・モンキチョウ・ウラボシ類など)	食害程度	25株:葉の食害面積率による食害程度指数	7月中旬	0	1~10	11~25	26~50	51以上
	幼虫数	25株:中・老令幼虫数	7月中旬	0	1~5	6~25	26~60	61以上
ハダニ類	寄生虫数	25株:上位葉の先端1小葉の寄生数	8月上旬	0	1~80	81~330	331~1000	1001以上
コガネムシ	食害程度	25株:葉の食害面積率による食害程度指数	8月上旬	0	1~10	11~25	26~50	51以上
ウリハムシモドキ	被害株率	100株:被害株数	6月下~7月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
ダイズシストセンチュウ	寄生程度	25株:シスト寄生程度指数	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
鳥類	被害個体率	畦長2m, 5カ所:被害個体数	発芽揃	0	1~5	6~10	11~30	31以上

(2) 指数化した調査基準

菌核病・灰色かび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	莢を主体に株全体の1/4が発病
2	莢を主体に株全体の2/4が発病
3	莢を主体に株全体の3/4が発病
4	莢を主体に株全体が発病

べと病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑僅少(病斑面積率1~25%)
2	病斑やや多数(病斑面積率26~50%)
3	病斑多数または枯死葉僅少(病斑面積率51~75%)
4	枯死葉多数(病斑面積率76%以上)

紫斑病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病なし
1	茎、分枝、葉柄に病斑がわずかに生ずる(病斑面積率1~25%)
2	茎、分枝、葉柄に病斑がやや多数生ずる(病斑面積率26~50%)
3	茎、分枝、葉柄に病斑が多数生ずる(病斑面積率51~75%)
4	茎、分枝、葉柄に病斑が著しく発生し(病斑面積率76%以上)場合によっては落葉する

葉焼病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑面積率1~25%
2	病斑面積率26~50%
3	病斑面積率51~75%
4	病斑面積率76%以上

食葉性鱗翅目幼虫・コガネムシの食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	食害がない
1	葉の食害面積割合 1~10%
2	葉の食害面積割合11~25%
3	葉の食害面積割合26~50%
4	葉の食害面積割合51%以上

ダイズシストセンチュウの寄生程度指数

指数	株当たりシスト寄生状況
0	シストなし
1	シスト僅少(ようやく発見)
2	シスト中程度(散見)
3	シストやや多数
4	シスト極めて多数(密集)

5 小豆の病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
菌核病	発病度	25株: 莢の発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
輪紋病	発病度	25株: 発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
褐紋病	発病度	25株: 発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
茎疫病	発病株率	100株:発病株数又はほ場一面観察発病株率	8月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
落葉病	発病度	ほ場一面観察:発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
炭疽病	発病度	25株:発病葉率による発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
褐斑細菌病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
茎腐細菌病	発病度	25株:発病程度指数	8月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
さび病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
萎凋病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
灰色かび病	発病度	25株:莢の発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
タネバエ	被害個体率	畦長2m×5カ所:被害個体数	発芽揃(播種20日後まで)	0	1~5	6~10	11~30	31以上
アズキノメイガ	被害莢率	25株:被害莢数	9月中旬	0	1~5	6~20	21~40	41以上
マメアブラムシ	寄生株率	25株:寄生株数	7月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
	寄生虫数	25株:寄生虫数	7月上旬	0	1~200	201~800	801~2000	2001以上
食葉性鱗翅目幼虫(ツメクサカ・モンキチョウ・ウワハノミ類)	食害程度	25株:葉の食害面積率による食害程度指数	7月中旬	0	1~10	11~25	26~50	51以上
	幼虫数	25株:中・老令幼虫数	7月中旬	0	1~5	6~25	26~60	61以上
ダイズシストセンチュウ	寄生程度	25株:シスト寄生程度指数	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

菌核病、灰色かび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	莢を主体に株全体の1/4が発病
2	莢を主体に株全体の2/4が発病
3	莢を主体に株全体の3/4が発病
4	莢を主体に株全体が発病

輪紋病・褐紋病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数または落葉少数
4	落葉多数

炭疽病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑散見 (病葉率:10%内外)
2	病斑やや多数 (病葉率:30%内外)
3	病斑多数 (病葉率:50%内外)
4	萎縮または枯死する(病葉率:80%内外)

さび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	下葉にのみ発病
2	中葉まで発病
3	ほぼ全葉に発病し、落葉少数
4	病斑密度高く、落葉多数

落葉病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	発病なし
1	葉枯れ株散見
2	葉枯れ株50%前後
3	葉はほとんど枯死し、一部が落葉
4	葉はほとんど枯死落葉

萎凋病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	無発病
1	維管束の褐変が全節数の25%以下
2	維管束の褐変が全節数の25%～50%
3	維管束の褐変が全節数の51%～75%
4	維管束の褐変が全節数の75～100%
5	枯死

褐斑細菌病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数または萎縮軽症
4	重傷または着菜半数

茎腐細菌病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病なし
1	小葉に病斑が認められる
2	小葉・葉柄に発病がみられ、小葉の枯死が認められる
3	小葉の枯死多く、主茎にも発病が認められる
4	立枯または葉はほとんど枯死、落葉、主茎の病斑が茎の周囲を半分以上取り囲む

食葉性鱗翅目幼虫の発病程度指数

指数	株当たり被害状況
0	食害がない
1	葉の食害面積割合 1～10%
2	葉の食害面積割合 11～25%
3	葉の食害面積割合 26～50%
4	葉の食害面積割合 51%以上

ダイズシストセンチュウの寄生程度指数

指数	株当たりシスト寄生状況
0	シストなし
1	シスト僅少(ようやく発見)
2	シスト中程度(散見)
3	シストやや多数
4	シスト極めて多数(密集)

6 菜豆の病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
炭疽病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
菌核病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
かさ枯病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
角斑病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
さび病(高級菜豆)	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
黄化病	発病株率	100株:発病株数	8月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
根腐病	発病株率	100株:腐敗株数	7月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
灰色かび病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
タネバエ	被害個体率	畦長2m×5カ所:被害個体数	発芽揃(播種20日後まで)	0	1~5	6~10	11~30	31以上
アズキノメイガ	被害莢率	25株:被害莢数	8月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
アブラムシ類	寄生株率	100株:寄生株数	6月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
ダイズシストセンチュウ	寄生程度	25株:シスト寄生程度	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

菌核病、灰色かび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	莢を主体に株全体の1/4が発病
2	莢を主体に株全体の2/4が発病
3	莢を主体に株全体の3/4が発病
4	莢を主体に株全体が発病

炭疽病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑散見 (病葉率:10%内外)
2	病斑やや多数 (病葉率:30%内外)
3	病斑多数 (病葉率:50%内外)
4	萎縮または枯死する(病葉率:80%内外)

かさ枯病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数または萎縮軽症
4	重傷または着莢少数

角斑病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数または落葉少数
4	落葉多数

さび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	下葉にのみ発病
2	中葉まで発病
3	ほぼ全葉に発病し、落葉少数
4	病斑密度高く、落葉多数

インゲンアファノミセス根腐病の発病程度指数

根部

指数	株当たり発病状況
0	無発病
1	褐色病斑が見られる
2	病斑が根全体をおおう
3	病斑が胚軸部に伸展
4	胚軸の激しい腐敗

地上部

指数	株当たり発病状況
0	無病徴
1	下葉に黄化が見られる
2	上葉に黄化が見られる
3	葉の萎凋が見られる
4	立枯、枯死

ダイズシストセンチュウの寄生程度指数

指数	株当たりシスト寄生状況
0	シストなし
1	シスト僅少(ようやく発見)
2	シスト中程度(散見)
3	シストやや多数
4	シスト極めて多数(密集)

7 ばれいしょの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
疫病	発病度	ほ場一面:発病程度指数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
夏疫病	発病度	ほ場一面:発病程度指数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
菌核病	発病度	ほ場一面:発病程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
黒あし病	発病株率	100株:発病株数	7月下旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上
軟腐病	発病株率	100株:発病株数	8月中～下旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上
輪腐病	発病株率	500株:発病株数	7月上旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上
葉巻病	発病株率	100株:発病株数	7月下旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上
黒あざ病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
そうか病	発病いも率	10株:発病いも数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
粉状そうか病	発病いも率	10株:発病いも数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
塊茎腐敗	発病いも率	10株:発病いも数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
オオニジュウヤホシテントウ	寄生株率	25株:寄生株数	8月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
アブラムシ類	A:吸汁害を対象 1複葉当たり寄生虫数	20複葉(10株2複葉):寄生虫数	8月中旬	0	1～10	11～50	51～300	301以上
	B:ウイルス病ベクターを対象 20複葉当たり寄生虫数	20複葉(10株2複葉):寄生虫数	7月下旬	0	1～4	5～20	21～80	81以上
ナストビハムシ	食害程度(地上部) (地下部)	25株:葉の食害程度 10株:塊茎被害	6月下旬 収穫時	0	1～25	26～50	51～75	76以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ケラ	被害いも率	10株:被害塊茎数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
コメツキムシ類	被害いも率	10株:被害塊茎数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
ジャガイモシストセンチュウ	寄生程度	10株/10a:根部寄生	7月下旬～8月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
	乾土1g当たり健全卵数	篩い分け法またはフェンウィック法 乾土100g、2反復以上/ha:健全卵数	—	0	1～9	10～99	100～299	300以上
	カップ当たり観察シスト数	プラスチックカップ法 4カップ以上/ha:シスト数	—	0	1～20	21～99	100以上	

(2) 指数化した調査基準

疫病・夏疫病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	発病なし
1	圃場全体の1/4程度に発病がみられる
2	圃場全体のほぼ半分に発病がみられ、一部に枯死葉がみられる
3	圃場全体の3/4程度に発病がみられ、枯死葉がかなり多く見られる
4	圃場全体の3/4以上が枯死し、ときには茎部も枯死している

菌核病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	発病なし
1	花房および葉などの一部が発病
2	1株中1主茎が発病
3	1株中2主茎が発病
4	1株中3主茎が発病

そうか病・粉状そうか病の発病程度指数

指数	塊茎の発病状況
0	発病なし
1	病斑面積3%または病斑数1～3個
2	病斑面積4～13%または病斑数4～10個
3	病斑面積14～25%または病斑数11～20個
4	病斑面積26%以上または病斑数20以上

黒あざ病の発病程度指数

幼茎

指数	幼茎の発病状況
0	発病なし
1	微少な止まり型病斑をわずかに認める
2	病斑は芽の周囲を取り巻かないが進展性のもの
3	病斑は芽の周囲を取り巻くか芽の先端が黒変して今後の生育不能と見られるもの
4	芽は完全に黒変枯死するか、再萌芽を生ずるもの

ストロン

指数	ストロンの発病状況
0	発病なし
1	わずかに発病
2	約半分のストロンに発病
3	ほとんどのストロンに発病
4	発病のため、全ストロンが消失、ストロンを認めず

オオニジュウヤホシテントウの食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	食害なし
1	食害面積1/4以下
2	食害面積1/4～2/4 以下
3	食害面積2/4～3/4 以下
4	食害面積3/4以上

ナストビハムシの食害程度指数(地上部)

指数	株当たり被害状況
0	食痕なし
1	稚葉に僅かに食痕または全体の数葉に食痕がある(被害面積5%以下)
2	食痕が半数内外の葉に認められる(被害面積10%以下)
3	食痕がほとんどの葉に認められるが軽度の被害(被害面積30%以下)
4	食痕がほとんどの葉にまんべんなく認められ被害は著しい(被害面積31%以上)

ナストビハムシの食害程度指数(地下部)

指数	塊茎1個当たりの被害状況
0	食痕なし
1	食痕数個
2	食痕10数個(食用として気になる)
3	食痕ほぼ全面にある(商品とにならない)
4	食痕ほぼ全面にあり、被害は著しい

ジャガイモシストセンチュウの寄生程度指数

指数	株当たりシスト寄生状況
0	シストがまったく認められない
1	シストがごくわずかに認められる
2	シストが容易に認められる(散見)
3	シストがやや多く、一部数珠状の寄生も認められる
4	シストが極めて多く認められ、数珠状の寄生が複数見られる

8 てんさいの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
褐斑病	発病度	ほ場一面:発病程度指数	9月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
斑点病	発病度	ほ場一面:発病程度指数	9月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
葉腐病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
根腐病	発病株率	100株:発病株数	9月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
黒根病	発病株率	100株:内部腐敗株数	9月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
苗立枯病	発病株率	100株:発病株数	6月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
そう根病	発病株率	100株:発病株数	9月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
そうか病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
根頭がんしゅ病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
萎黄病	発病株率	100株:発病株数	8月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
黄化病(旧 西部萎黄病)	発病株率	ほ場一面:発病株率	9月下旬	0	1~10	11~40	41~70	71以上
蛇の目病	発病株率	100株:発病株数	8月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
斑点細菌病	発病株率	100株:発病株数	6月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
アシグロハモグリバエ	食害程度	50葉:食害程度指数	7月中旬~8月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
モモアカアブラムシ	寄生虫数	25株:寄生虫数	6月上旬~8月下旬	0	1~15	16~50	51~250	251以上
ヨトウガ	食害程度	25株又はほ場一面:食害程度指数	1回目(7月下旬) 2回目(9月下旬)	0	1~25	26~50	51~75	76以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
テンサイトビハムシ	食害程度	25株:葉の食害程度	6月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
テンサイモグリハナバエ	被害葉率	25株:被害葉数	7月上旬	0	1~15	16~30	31~50	51以上
ネキリムシ類	被害株率	100株:被害株数	6月上旬	0	1~5	6~10	11~20	21以上
キタネコブセンチュウ	根こぶ程度	25株:根のこぶの寄生程度	収穫時	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

褐斑病・斑点病の発病程度指数

指数	ほ場一面の発病状況
0	発病なし
1	成葉に病斑散見
2	成葉の大半に病斑が散生し、大型病斑も混在
3	成葉のほとんどが発病し、壊死部が散見
4	成葉の枯死葉がやや多数
5	成葉の大半が枯死し、新抽出葉が目立つ

葉腐病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑なし
1	成葉に病斑散見
2	成葉の30%程度が発病し、枯死葉も見られる
3	成葉の半分程度が発病し、枯死葉がやや多数
4	成葉の70%程度が発病しその大半が枯死崩壊し、ほとんどの成葉に小型病斑がみられる

根腐病の発病程度指数

地上部

指数	株当たりの発病状況
0	健全又は葉柄基部にわずかに褐変した部分が認められる
1	数本の葉柄基部に明らかな黒褐色の病斑が認められる
2	最外側の葉柄全部に(7~8本)に病斑がみとめられる
3	葉柄の半分に病斑が認められる
4	ほとんどの葉柄に病斑が認められ、中心の新葉のみ残っている
5	枯死

根部

指数	株当たりの発病状況
0	健全又わずかに褐変が認められる
1	明らかな病斑が認められる
2	病斑が地下部表面の約1/3に広がっている
3	病斑が地下部表面の約1/2に広がっているが内部組織は健全である
4	病斑が地下部表面の約2/3に広がっており内部組織まで進行している
5	病斑が地下部表面のほとんどのに広がって、内部も腐敗しているか又は枯死している

黒根病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑なし
1	内部腐敗を伴わない病斑の面積が1/2未満で広がっている
2	内部腐敗を伴わない病斑の面積が1/2以上まで広がっている
3	内部腐敗の病斑が明らかに認められる
4	内部腐敗の病斑の面積が1/2以上3/4未満に広がっている
5	内部腐敗の病斑の面積が3/4以上に広がっているか、枯死している

アシグロハモグリバエの食害程度指数

指数	葉当たり潜葉痕数
0	食害(潜葉痕)なし
1	1~2個
2	3~9個
3	10個以上
4	潜葉痕が高密度で葉脈沿いに集中し計測不能

ヨトウガの食害程度指数

指数	株(ほ場一面)当たり食害状況
0	食痕なし
1	小さい食痕が数個みられる
2	半数内外の葉に食痕があり、大きい食痕も点在する
3	ほとんどの葉に大きい食痕がみられる
4	ほとんどの葉が網目状に食害されている

テナサイトビハムシの食害程度指数

指数	株当たり食害程度指数
0	食痕なし
1	子葉または本葉に食害がわずかに見られる
2	食害面積1/4以下
3	食害面積1/2以下
4	食害面積1/2以上

キタネコブセンチュウの寄生程度

指数	株当たり寄生程度
0	根こぶなし
1	根こぶ僅少
2	根こぶ中程度
3	根こぶやや多数
4	根こぶ多数

9 たまねぎの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
白斑葉枯病	発病度	25株:発病株数	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
乾腐病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
小菌核病	発病度	50株:発病株数	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
軟腐病	発病株率	100株:発病株数	収穫期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
ハエ類(タマネギバエ、タネバエ)	被害株率	500株:被害株数	7月上旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
ハイジマハナアブ	被害株率	100株:被害株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ネギアザミウマ	株当たり虫数	25株:抽出芯葉を含む新葉3葉に寄生する成幼虫数	7月下旬	0	1~25	26~50	51~200	201以上
	食害程度	A 25株:食害程度	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
B ほ場全体:被害程度		7月下旬	被害なし	かすり状の被害株が散見	かすり状の被害株が50%以上	かすり状の被害株がほ場全面に発生、新葉にねじれ	枯死株が発生、多数の葉にねじれ	
ネギハモグリバエ	食害程度	25株:最大被害葉の食害程度	7月下旬	0	1~5	6~25	26~50	51以上

(2) 指数化した調査基準

白斑葉枯病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑を認めない
1	展開葉に病斑がわずかにみられる
2	大半の展開葉に病斑がみられる
3	全ての展開葉にかなりの病斑がみられる
4	全ての展開葉に多数の病斑がみられ、葉身の枯れこみがみられる

小菌核病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑を認めない
1	葉に病斑が認められる
2	病斑が拡大し葉先が下垂する
3	葉が大きく枯れる
4	菌核の形成が認められる

ネギアザミウマの食害程度指数

指数	株当たり食害状況
0	被害が認められない
1	全葉面積の1/8以下に変色が認められる
2	全葉面積の1/8~1/4に変色が認められる
3	全葉面積の1/4~1/2に変色が認められる
4	全葉面積の1/2以上に変色が認められる

ネギハモグリバエの食害程度指数

指数	最大被害葉の幼虫食害程度
0	食痕が認められない
1	食痕がわずかにみられる
2	葉全体に食痕が散見される
3	葉全体に食痕が多数みられる
4	食痕が極めて多い

10 ねぎの病害虫

(1) 調査基準一覧

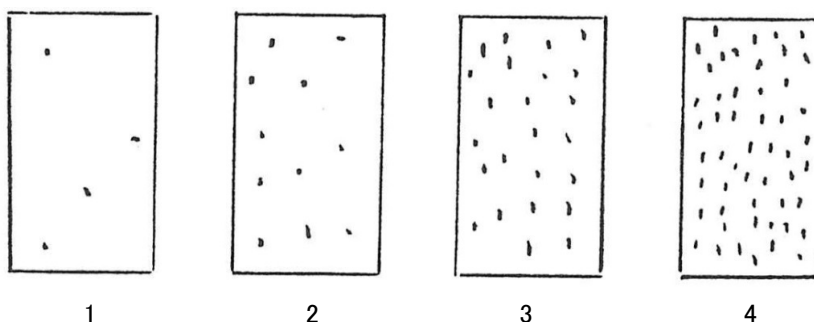
病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
さび病	発病度	50株:発病程度指数	10月上～中旬	0	1～5	6～20	21～40	41以上
べと病	発病度	25株:発病程度指数	10月上～中旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上
黒斑病	発病度	25株:発病程度指数	9月中旬	0	1～20	21～40	41～60	61以上
葉枯病	黄色斑紋病斑の発病度	25株:発病程度指数	9月下旬	0	1～10	11～30	31～60	61以上
小菌核腐敗病	発病度	25株:発病程度指数	10月上～中旬	0	1～10	11～30	31～60	61以上
小菌核病	発病株率	50株:発病株数	7月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
萎凋病	発病株率	50株:発病株数	9月上旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上
リゾクトニア葉梢腐敗病	枯死葉数	達観では場内の健全株の平均葉数を調査しておく。 10株×3か所:健全株平均葉数－調査株葉数	7月上旬～9月上旬	0	1.5枚未満	1.5～2.5枚未満	2.5～3.5枚未満	3.5枚以上
アブラムシ類	寄生株率	50株:寄生株数	発生最盛期	0	1～25	26～50	51～75	76以上
ネギハモグリバエ	食害程度	50株:各株の最大被害葉の食害程度	8月中～下旬	0	1～5	6～25	26～50	51以上
ネギアザミウマ	株当たり虫数	25株:抽出芯葉を含む新葉3葉に寄生する成幼虫数	8月中～下旬	0	1～5	6～10	11～20	21以上
	食害程度	50株:各株の最大被害葉の食害程度	8月中～下旬	0	1～10	11～20	21～30	31以上
ネギコガ	被害葉率	50株:被害葉数	8月中～下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上

<参考>道内において薬剤効果試験等で用いられる調査基準

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
さび病	発病度	50株:発病程度	10月上～中旬	0	1～10	11～30	31～60	61以上

(2) 指数化した調査基準

発生予察調査におけるさび病の発病程度指数



<参考>道内において薬剤効果試験等で用いられる調査基準

さび病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	葉身に病斑が認められない
1	展開した葉身に病斑が散見される
2	大半の葉身に病斑が認められる
3	全ての葉身に多数の病斑が認められる
4	全ての葉身に病斑が認められ、萎凋枯死した葉身も見られる

葉枯病の発病程度指数

指数	葉当たりの発病状況
0	発病が認められない
1	中心葉に小型(3mm四方程度)の黄色斑紋が葉当たり10個以下認められる
2	中心葉に小型(3mm四方程度)の黄色斑紋が葉当たり10個以上認められる
3	中心葉に大型(1cm四方程度)の黄色斑紋を形成し、秀品とならない

べと病・黒斑病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑が認められない
1	全面積の10%以下に病斑が認められる
2	全面積の11～20%以下に病斑が認められる
3	全面積の21～30%以下に病斑が認められる
4	全面積の31%以上に病斑が認められる

黒斑病と葉枯病の褐色楕円形病斑は病徴観察では区分できないため、病斑上の胞子を顕微鏡観察し、区別する。
道内では、葉枯病が圧倒的に優占しているが、葉枯病の褐色楕円形病斑の発生は実害がない。

根腐萎凋病の発病程度指数

指数	根の症状		褐色腐敗根の割合 (%)
0	褐変腐敗なし	細根多数	1～4
1	褐変腐敗あり	細根やや多数	5～25
2	褐変腐敗やや多数	細根少	26～50
3	褐変腐敗多数	細根少	50～75
4	殆どの根が褐変腐敗脱落		75以上

小菌核病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	枯死葉なし
1	最下位葉枯死
2	下葉2枚枯死
3	下葉3枚枯死

小菌核腐敗病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑が認められない
1	葉鞘軟白部の腐敗または菌核付着部面積が1/20以下
2	葉鞘軟白部の腐敗または菌核付着部面積が1/4以下
3	葉鞘軟白部の腐敗または菌核付着部面積が1/4～1/2
4	葉鞘軟白部の腐敗または菌核付着部面積が1/2以上

ネギアザミウマの食害程度指数

指数	各株の最大被害葉の食害状況
0	食害が認められない
1	全葉面積の1/8以下に変色が認められる
2	全葉面積の1/8～1/4に変色が認められる
3	全葉面積の1/4～1/2に変色が認められる
4	全葉面積の1/2以上に変色が認められる

ネギハモグリバエの食害程度指数

指数	最大被害葉の幼虫食害程度指数
0	食痕が認められない
1	食痕がわずかにみられる
2	葉全体に食痕が散見される
3	葉全体に食痕が多数みられる
4	食痕が極めて多い

11 にらの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
白斑葉枯病	発病度	10株:任意の3茎を選び、各茎の全葉について発病程度指数	7月上～10月中旬	0	1～14	15～29	30～44	45以上

(2) 指数化した調査基準

白斑葉枯病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑が認められない
1	病斑面積が葉面積の5%未満
2	病斑面積が葉面積の5～25%未満
3	病斑面積が葉面積の25～50%未満
4	病斑面積が葉面積の50%以上

12 にんじんの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
黒葉枯病	発病度	25株:発病程度指数	収穫時	0	1～10	11～30	31～60	61以上
軟腐病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
根腐病	発病株率	100株:発病株数	収穫時	0	1～5	6～15	16～30	31以上
ウリハムシモドキ	すくい取り成虫数	50回振り虫数	8月上～中旬	0	1～50	51～100	101～300	301以上
ヨトウガ	25株当たり幼虫数	25株:幼虫数	第1世代(7月中旬) 第2世代(9月中旬)	0	1～5	6～10	11～20	21以上
ネキリムシ類	被害株率	50株:被害株数	6月中旬	0	1～10	11～25	26～40	41以上
キタネコブセンチュウ	根こぶ程度	25株:根こぶ程度指数	収穫時	0	1～25	26～50	51～75	76以上

(2) 指数化した調査基準

黒葉枯病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑が認められない
1	株の全葉面積に対する病斑面積率が1～10%である
2	株の全葉面積に対する病斑面積率が11～25%である
3	株の全葉面積に対する病斑面積率が26～50%である
4	株の全葉面積に対する病斑面積率が51%以上である

乾腐病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑が認められない
1	根部に少病斑が1～2カ所程度で出荷可能なもの
2	根部に小病斑が3カ所以上認められ、やや大型病斑が認められるもの
3	大小病斑が全体に認められるもの

キタネコブセンチュウの寄生程度

指数	株当たり寄生程度
0	根こぶなし
1	根こぶ僅少
2	根こぶ中程度
3	根こぶやや多数
4	根こぶ多数

13 ながいもの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
アブラムシ類	寄生頭数/葉	50葉(上位の展開葉5枚×10株):寄生頭数	7月中旬	0	0.1～1	2～10	11～20	21以上

14 だいこんの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
モザイク病	発病株率	50株:発病株数	9月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
軟腐病	発病株率	50株:発病株数	9月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
萎黄病	発病株率	50株:発病株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
バーティシリウム黒点病	発病株率	50株:発病株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
キスジビハムシ	食害程度	50株:食害面積率による食害程度指数	収穫時	0	1~25	26~50	51~75	76以上
アブラムシ類	寄生程度	25株:寄生虫数	9月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
コナガ	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	9月上旬	0	1~10	11~40	41~80	81以上
モンシロチョウ	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	9月上旬	0	1~5	6~20	21~40	41以上
ヨトウガ	食害程度	25株:食害面積率による食害程度指数	9月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
ダイコンバエ	被害株率	50株:被害株数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上

(2) 指数化した調査基準

バーティシリウム黒点病の発病程度指数

指数	根部切断面の発病状況
0	黒点が認められない
0.5	黒点が頭部に数個あるか、頭部になく尾部に黒点が認められる
1	黒点が切断面の1/2未満に認められる
2	黒点が切断面の1/2~薄く全周に認められる
3	黒点が切断面の全周にはっきりと認められる
4	黒点が切断面の全周にはっきりと認められ、内部にまでおよぶ

キスジトビハムシ(地下部)の食害程度指数

指数	根部の食害状況
0	食害が認められない
1	食害面積が表面積の1%程度である
2	食害面積が表面積の2~4%である
3	食害面積が表面積の5~10%である
4	食害面積が表面積の11%以上である

アブラムシ類の寄生程度指数

指数	株当たり寄生状況
0	寄生が認められない
1	1株当たりの寄生虫数が1~10頭である
2	1株当たりの寄生虫数が11~50頭である
3	1株当たりの寄生虫数が51~200頭である
4	1株当たりの寄生虫数が201頭以上である

ヨトウガの食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	食痕なし
1	小さい食痕が数個見られる
2	半数内外の葉に食痕があり、大きい食痕も点在する
3	ほとんどの葉に大きい食痕が見られる
4	ほとんどの葉が網目状に食害されている

15 はくさいの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
白斑病	発病度	25株:発病程度指数	9月中旬	0	1~15	16~30	31~80	81以上
黒斑病	発病度	25株:発病程度指数	9月中旬	0	1~15	16~30	31~80	81以上
べと病	発病度	25株:発病程度指数	9月中旬	0	1~15	16~30	31~80	81以上
根こぶ病	発病株率	50株:発病株数	9月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
軟腐病	発病株率	50株:発病株数	9月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
モザイク病	発病株率	50株:発病株数	9月中旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
ヨトウガ	寄生株率	50株:卵・幼虫の寄生数	第1世代(7月上~中旬) 第2世代(9月上~中旬)	0	1~5	6~15	16~30	31以上
	食害程度	25株:食害面積率による食害程度指数	第1世代(7月下旬) 第2世代(9月下旬)	0	1~10	11~25	26~50	51以上
アブラムシ類	寄生虫数	25株当たり寄生虫数	8月下旬	0	1~10	11~50	51~200	201以上
モンシロチョウ	幼虫数	10株当たり幼虫数	8月下旬	0	1~5	6~20	21~40	41以上
コナガ	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	生育初期・中期・後期	0	1~10	11~40	41~80	81以上

(2) 指数化した調査基準

白斑病・黒斑病・べと病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑が外葉の1/3以下
2	病斑が外葉の2/3以下
3	病斑が外葉の2/3以上
4	病斑が外葉の全てに発生し、大部分の外葉が枯死

根こぶ病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	根こぶの着生を認めない
1	根こぶが根系全体の1~25%の根に着生している
2	根こぶが根系全体の26~50%の根に着生している
3	根こぶが根系全体の51~75%の根に着生している
4	根こぶが根系全体の76%以上の根に着生している

ヨトウガの食害程度指数

指数	株当たり食害状況
0	結球部に食害が認められない
1	結球部に僅かに食害が認められる
2	結球部の1/4以下に食害が認められる
3	結球部の1/4～1/2に食害が認められる
4	結球部の1/2以上に食害が認められる

16 キャベツの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
黒腐病	発病度	25株: 病斑面積率による発病程度指数	9月中旬	0	1～20	21～40	41～70	71以上
菌核病	発病株率	50株: 発病株数	9月中旬	0	1～10	11～20	21～35	36以上
株腐病	発病株率	50株: 発病株数	9月中旬	0	1～10	11～20	21～35	36以上
軟腐病	発病株率	50株: 発病株数	9月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
根こぶ病	発病株率	50株: 発病株数	9月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
ヨトウガ	寄生株率	50株: 卵・幼虫の寄生株数	第1世代(7月上旬～中旬) 第2世代(9月上旬～中旬)	0	1～5	6～15	16～30	31以上
	食害程度	25株: 食害程度指数	第1世代(7月下旬) 第2世代(9月中旬)	0	1～10	11～25	26～50	51以上
モンシロチョウ	食害程度	10株: 食害程度指数	第1世代(7月上旬) 第2世代(8月上旬) 第3世代(9月上旬)	0	1～10	11～25	26～50	51以上
	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	第1世代(6月下旬) 第2世代(7月下旬) 第3世代(8月下旬)	0	1～5	6～20	21～40	41以上
アブラムシ類	寄生虫数	株当たり寄生虫数	8月上旬	0	1～10	11～50	51～200	201以上
コナガ	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	8月下旬	0	1～10	11～40	41～100	101以上

(2) 指数化した調査基準

根こぶ病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	根こぶの着生を認めない
1	根こぶが根系全体の1～25%の根に着生している
2	根こぶが根系全体の26～50%の根に着生している
3	根こぶが根系全体の51～75%の根に着生している
4	根こぶが根系全体の76%以上の根に着生している

黒腐病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑なし
1	病斑面積率が1～10%である
2	病斑面積率が11～20%である
3	病斑面積率が21～30%である
4	病斑面積率が31%以上である

ヨトウガ・モモンシロチョウの食害程度指数

指数	株当たり食害状況
0	結球部に食害が認められない
1	結球部に僅かに食害が認められる
2	結球部の1/4以下に食害が認められる
3	結球部の1/4～1/2に食害が認められる
4	結球部の1/2以上に食害が認められる

17 ブロッコリーの病害虫

(1) 調査基準

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
ヨトウガ	食害程度	25株:食害程度指数	9月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
コナガ	寄生虫数	10株当たり幼虫・蛹数	8月下旬	0	1～10	11～40	41～80	81以上

(2) 指数化した調査基準

ヨトウガ・モンシロチョウ食害程度指数

指数	株あたり食害状況
0	食痕なし
1	小さい食痕が数個見られる
2	半数内外の葉に食痕があり、大きい食痕も点在する
3	ほとんどの葉に大きい食痕が見られる
4	ほとんどの葉が網目状に食害されている

18 レタスの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
灰色かび病	発病株率	50株:発病株数	収穫始期	0	1~10	11~20	21~35	36以上
軟腐病	発病株率	50株:発病株数	収穫始期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
腐敗病	発病株率	50株:発病株数	収穫始期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
菌核病	発病株率	50株:発病株数	収穫始期	0	1~10	11~20	21~35	36以上
ナモグリバエ	食害程度	25株:食害程度	収穫期	0	1~25	26~50	51~75	76以上
アザミウマ類	食害程度	25株:食害程度	収穫期	0	1~25	26~50	51~75	76以上
ウワバ類	食害程度	25株:食害程度	収穫期	0	1~10	11~25	26~50	51以上
ヨトウムシ	食害程度	25株:食害程度	収穫期	0	1~10	11~25	26~50	51以上
ウリハムシモドキ	食害程度	25株:食害程度	収穫期	0	1~10	11~25	26~50	51以上
アブラムシ	寄生虫数	10株当たり寄生虫数	収穫期	0	1~10	11~50	51~200	201以上

(2) 指数化した調査基準

灰色かび病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない
1	外葉の一部にのみ発病が認められる
2	大部分の外葉に発病が認められる
3	結球葉にまで発病が認められる
4	株が枯死または枯死に近い状態になっている

腐敗病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない
1	外葉の一部にのみ発病が認められる
2	外葉と結球葉の一部に発病が認められる
3	結球葉の大部分が発病

アザミウマ類の食害程度指数

指数	株当たり被害状況
0	食害が認められない
1	外葉の一部にのみ食害が認められる
2	大部分の外葉に食害が認められる
3	結球部にまで食害が認められる
4	株全体に食害が認められる

ナモグリバエの食害程度指数

指数	葉当たり潜葉痕数
0	食害(潜葉痕)なし
1	1～2個
2	3～10個
3	10個以上
4	潜葉痕が高密度で葉脈沿いに集中し計測不能

ウワバ、ヨトウガ及びウリハムシモドキの食害程度指数

(調査対象:外葉を1～2枚つけた結球状況のもの)

指数	株当たり食害状況
0	結球部に食害が認められない
1	結球部にわずかに食害が認められる
2	結球部の1/4以下に食害が認められる
3	結球部の1/4～1/2に食害が認められる
4	結球部の1/2以上に食害が認められる

19 トマトの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
疫病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
輪紋病	発病度	25株:発病程度	8月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
斑点病	発病度	25株:発病程度	8月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
葉かび病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
うどんこ病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
灰色かび病	発病度	25株:果径1cm以上の果実の発病果率	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
モザイク病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～20	21～40	41～70	71以上
菌核病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
萎凋病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
かいよう病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
青枯病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
アブラムシ類	寄生株率	50株:種類ごと寄生株数	8月下旬	0	1~10	11~20	21~40	41以上
オオタバコガ	被害果率	50株:果径1cm以上の果実の被害果数	8月下旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上

(2) 指数化した調査基準

疫病・輪紋病・斑点病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	ごく一部の複葉に微発病斑が見られる
2	1/4程度の複葉に発病し、かなりの大型病斑が見られる
3	ほとんどの複葉に発病し、ときには一部の葉が枯死する
4	ほとんどの複葉が枯死し、ときには茎部も枯死する

葉かび病・うどんこ病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	1/3未満の複葉に発病が見られる
2	1/3~2/3の複葉に発病が見られる
3	2/3以上の複葉に発病が見られる
4	全ての複葉に発病が見られる

灰色かび病(小葉)の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	1/3未満の複葉に病斑が見られる
2	1/3~2/3の複葉に病斑が見られる
3	2/3以上の複葉に病斑が見られる
4	全ての複葉に病斑が見られ、葉全体が枯死する

萎凋病の発病程度指数

指数	茎当たり発病状況
0	褐変が認められない
1	地際部茎の維管束の1/3以下が褐変
2	地際部茎の維管束の1/3~2/3が褐変
3	地際部茎の維管束の2/3以上が褐変

青枯病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	発病が認められない
1	株の1/3未満が萎凋
2	株の1/3～2/3が萎凋
3	株の2/3以上が萎凋
4	枯死

20 なすの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
うどんこ病	発病度	25株:発病程度指数	8月下旬	0	1～20	21～40	41～70	71以上
半身萎凋病	発病株率	50株:発病株数	8月下旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
菌核病	発病株率	50株:発病株数	8月下旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
灰色かび病	発病果率	50果:発病果数	8月下旬	0	1～3	4～10	11～25	26以上
オオニジュウヤホシテントウ	1葉当たりの食害程度	10株:1株中位葉10葉、計100葉の食害程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
ハダニ類	1葉当たりの食害程度	10株:1株中位葉10葉、計100葉の食害程度指数	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
アブラムシ類	1葉当たりの寄生虫数	10株:1株中位葉10葉、計100葉の寄生虫数	8月上旬	0	1～10	11～50	51～200	201以上

(2) 指数化した調査基準

うどんこ病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑が認められない
1	病斑面積が1～5%
2	病斑面積が6～25%
3	病斑面積が26～50%
4	病斑面積が51%以上

オオニジュウヤホシテントウの食害程度指数

指数	株当たり食害状況
0	食害なし
1	食害面積1/8まで
2	食害面積1/8～1/4まで
3	食害面積1/4～1/2まで
4	食害面積1/2以上

ハダニ類の食害程度指数

指数	株当たり食痕状況
0	食痕なし
1	食痕面積1/10まで
2	食痕面積1/10～1/4まで
3	食痕面積1/4～1/2まで
4	食痕面積1/2以上

21 きゅうりの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
べと病	発病葉率	中位段の100葉:発病葉数	9月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
炭そ病	発病葉率	中位段の100葉:発病葉数	9月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
うどんこ病	発病葉率	中位段の100葉:発病葉数	9月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
斑点細菌病	発病葉率	中位段の100葉:発病葉数	7月上旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
モザイク病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～20	21～40	41～70	71以上
つる割病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
つる枯病	発病株率	50株:発病株数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
黒星病	発病株率	50株:発病株数	7月上旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
菌核病	発病株率	50株:発病株数	9月上旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
灰色かび病	発病果率	50株:発病果数	9月上旬	0	1～3	4～10	11～25	26以上
疫病	発病株率	50株:発病株数	7月上旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
褐斑病	発病葉率	中位段の100葉:発病葉数	9月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
ワタアブラムシ	1葉当たりの虫数	50株:1株当たり主づるの中位葉2葉の寄生虫数	7月下旬	0	1~10	11~50	51~100	101以上
ジャガイモヒゲナガアブラムシ	1葉当たりの虫数	50株:1株当たり主づるの中位葉2葉の寄生虫数	7月上旬	0	1~2	3~5	6~10	11以上
ハダニ類	1葉当たり雌成虫数	50株:1株当たり主づるの中位葉2葉の雌成虫数	7月下旬	0	1~2	3~10	11~50	51以上

(2) 指数化した調査基準

べと病の発病程度指数	
指数	葉当たりの発病状況
0	発病が認められない
1	葉面の1/3以下の部分に発病
2	葉面の1/3~2/3の部分に発病
3	葉面の2/3以上の部分に発病
4	葉の全面に発病し、黄化又は枯死
うどんこ病の発病程度指数	
指数	葉当たりの発病状況
0	発病が認められない
1	病斑面積が葉面全体の25%以下
2	病斑面積が葉面全体の26~50%
3	病斑面積が葉面全体の51~75%
4	病斑面積が葉面全体の76%
褐斑病の発病程度指数	
指数	葉当たりの発病状況
0	発病が認められない
1	病斑面積が葉面全体の5%未満
2	病斑面積が葉面全体の5~25%未満
3	病斑面積が葉面全体の25~50%未満
4	病斑面積が葉面全体の51%以上

22 いちごの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
灰色かび病	発病株率	50株:発病株数	着果始	0	1~10	11~20	21~35	36以上
	発病果率	50株:発病果数	収穫盛期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
うどんこ病	発病葉率	50株:発病葉数	着果始	0	1~10	11~25	26~50	51以上
	発病果率	50株:発病果数	収穫盛期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
萎黄病	発病株率	20株:発病株数	収穫盛期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
萎凋病	発病株率	50株:発病株数	収穫盛期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
疫病	発病度	50株:発病株数	収穫盛期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
ウイルス病	発病株率	50株:発病株数	収穫盛期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
アブラムシ類	寄生株率	50株:寄生株数	7月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上
ハダニ類	1葉当たり雌成虫数	50株:1株3葉の雌成虫数	7月中旬	0	1~2	3~10	11~50	51以上
	寄生株率	50株:寄生株数	7月中旬	0	1~40	41~70	71~95	96以上

(2) 指数化した調査基準

萎黄病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	地上部症状、維管束の褐変を認めない
1	維管束の褐変と下位葉のに病徴を認める
2	葉の半数程度が発病し、株は萎縮する
3	葉のほとんどが発病し、株全体の萎縮が顕著である
4	株はほとんど枯死する

萎凋病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	地上部症状、維管束の褐変を認めない
1	維管束の褐変と下位葉の病徴を認める
2	葉の半数程度が発病し、株は萎縮する
3	葉のほとんどが発病し、株全体の萎縮が顕著である
4	株はほとんど枯死する

疫病の発病程度指数

指数	株当たり発病状況
0	健全
1	草丈が健全株の3/4以下
2	草丈または葉数が健全株の1/2以下あるいは一部の葉が枯死
3	半数以上の葉が枯死または株全体が萎れる
4	枯死

23 すいかの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
つる割病	発病株率	50茎:発病株数	8月中旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
つる枯病	発病株率	50茎:発病株数	8月中旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
炭疽病	発病葉率	100葉(1つる10葉10株):発病葉数	8月上旬	0	1~15	16~30	31~50	51以上
緑斑モザイク病	発病株率	50株:発病株数	7月下旬	0	1~20	21~40	41~70	71以上
疫病	発病果率	50果:発病果数	7月下旬	0	1~5	6~10	11~30	31以上
アブラムシ類	寄生虫数	10株:中位葉10葉の寄生虫数	7月下旬	0	1~10	11~50	51~200	201以上
ハダニ類	1葉当たり雌成虫数	10株:中位葉10葉の寄生雌虫数	8月中旬	0	1~2	3~10	11~50	51以上
	寄生程度	10株:中位葉10葉の寄生程度	8月中旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

つる枯病の発病程度指数

苗

指数	株当たり発病状況
0	病斑の発生が認められない
1	一方の子葉の一部に病斑がある。又は本葉1枚に病斑がある
2	両方の子葉のそれぞれ一部に病斑があるか、一方の子葉の半分以上が枯れる、又は本葉2枚に病斑がある
3	両方の子葉のそれぞれ半分以上が枯れる。又は3枚以上の本葉に発病する
4	両方の子葉が枯死する

本ぼ

指数	株当たり発病状況
0	病斑の発生が認められない
1	病斑面積が全葉面積の1～5%である
2	病斑面積が全葉面積の6～20%である
3	病斑面積が全葉面積の21～40%である
4	病斑面積が全葉面積の41%以上であり、または枯死している

炭疽病の発病程度指数

指数	葉の発病状況
0	病斑が認められない
1	葉の病斑面積率 5%未満
2	葉の病斑面積率 5～25%未満
3	葉の病斑面積率 25～50%未満
4	葉の病斑面積率 50%以上

ハダニ類の食害程度指数

指数	株当たり食痕状況
0	食痕なし
1	食痕面積1/10まで
2	食痕面積1/10～1/4まで
3	食痕面積1/4～1/2まで
4	食痕面積1/2以上

24 メロンの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
べと病	発病葉率	中位葉50葉:発病葉数	8月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
うどんこ病	発病葉率	中位葉50葉:発病葉数	8月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
つる割病	発病株率	50株:発病株数	収穫期	0	1～5	6～15	16～30	31以上
つる枯病	発病株率	50株:発病株数	7月下旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
斑点細菌病	発病葉率	中位葉50葉:発病葉数	7月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
えそ斑点病	発病株率	100株:発病株数	7月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
アブラムシ類	寄生虫数	10株:中位葉10葉の寄生虫数	7月下旬	0	1~10	11~50	51~200	201以上
ハダニ類	寄生程度	10株:中位葉10葉の寄生程度	7月下旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

ハダニ類の食害程度指数

指数	株当たり食痕状況
0	食痕なし
1	食痕面積1/10まで
2	食痕面積1/10~1/4まで
3	食痕面積1/4~1/2まで
4	食痕面積1/2以上

25 アスパラガスの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
紫紋羽病	発病面積率	ほ場一面観察	9月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
褐色菌核根腐病	発病株率	50株:発病株数	5月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
茎枯病	発病茎率	50茎:発病茎数	10月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
斑点病	発病度	50茎:発病程度	9月上旬	0	1~25	26~50	51~75	76以上

(2) 指数化した調査基準

茎枯病の発病程度別指数

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない
1	茎の一部に病斑が見られる
2	茎の数カ所に病斑が見られる
3	全身に病斑が見られる
4	多数の病斑が連生し萎凋枯死する

斑点病の発病程度指数

露地栽培

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない
0.5	茎、枝に数個の病斑がある
1	茎、枝に多数の病斑がある
2	茎、枝、小枝、葉にも病斑がある
3	茎、枝、小枝、葉に多数の病斑があり、一部に黄化落葉もある
4	株のほとんどが黄化、落葉する

ハウス立茎栽培

指数	株当たり発病状況
0	発病を認めない
0.5	擬葉にわずかに病斑が認められる
1	擬葉及び側枝に病斑が認められる
2	擬葉及び側枝に多数の病斑が認められる
3	主茎にも病斑が散見され、一部黄化落葉も認められる
4	主茎に多数の病斑が認められ、黄化落葉している

26 きくの病害虫

(1) 指数化した調査基準

白さび病の発病程度別指数

指数	株当たり発病状況
0	病斑の発生なし
1	病斑が1個以下
2	病斑が2～10個
3	病斑が11～20個
4	病斑が21個以上

27 りんごの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
モニリア病	樹当たり葉、 花腐れ花葉 叢率	5樹:葉、花腐れ花 葉叢数	5月中旬	0	1～3	4～10	11～30	31以上
	実腐れ果叢率	5樹、樹当り50果:実 腐れ果叢数	6月中旬 (開花20日頃)	0	1～5	6～15	16～25	26以上

病虫害名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
腐らん病	樹当り枝・胴腐らん発生数	3樹:成木・15年以上、わい台の場合は15年樹、樹当たり	5月中～下旬	0	枝腐らんのみ 1～5	枝腐らんのみ 6以上	胴腐らん 1～2	胴腐らん 3以上
	新梢先枯数		6月中旬	0	1～5	6～10	11～30	31以上
黒星病	花叢病葉率	1樹100花叢:発病花葉叢数	落花期 (5月下旬)	0	1～10	11～30	31～50	51以上
	新梢病葉率	1樹100新梢:発病葉数	9月中旬					
斑点落葉病	新梢発病葉率	100葉(デリシヤス系1樹):新梢発病葉数	7月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
	徒長枝の発病葉率	100葉(デリシヤス系1樹):徒長枝発病葉数	9月中旬	0	1～30	31～60	61～90	91以上
	発病果率	100葉(デリシヤス系1樹):発病果数	収穫時	0	1～10	11～30	31～50	51以上
黒点病	発病果率	1樹100果:発病果数	収穫時	0	1～10	11～30	31～50	51以上
赤星病	発病葉率	1樹100葉:発病葉数	7月上旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上
シンクイムシ類	被害果率	100果:被害果数	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
ハマキムシ類	被害花叢率	3樹100花叢:被害花葉叢数	開花直前	0	1～5	6～15	16～30	31以上
	被害新梢率	3樹60新梢:被害新梢率	8月中旬	0	1～5	6～15	16～30	31以上
キンモンホソガ	被害葉率	3樹100葉:被害葉数	9月中旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
ハダニ類	1葉当り雌成虫数	3樹100葉:雌成虫数	8月中旬	0	1～2	3～5	6～10	11以上
アブラムシ類	寄生新梢率	3～5樹、1樹当たり10～20新梢:寄生新梢率	8月中旬	0	1～40	41～70	71～90	91以上
ネズミ類	食害程度	幼木50樹:樹皮の被害	融雪直後	0	1～10	11～30	31～50	51以上

(2) 指数化した調査基準

黒星病の発病程度指数

指数	葉当たりの発病状況
0	発病なし
1	病斑面積が葉の1/4未満
2	病斑面積が葉の1/4～1/2
3	病斑面積が1/2～以上

黒星病の発病程度指数(定点ほ調査基準)

指数	葉当たりの発病状況
0	病斑の発生なし
1	病斑面積が1%以下
2	病斑面積が2%～5%以下
3	病斑面積が6%～10%以下
4	病斑面積が11%～20%以下
5	病斑面積が20%以上

斑点落葉病の発病程度指数

指数	葉当たりの発病状況
0	病斑の発生なし
1	病斑が1～5個のもの
2	病斑が6～10個のもの
3	病斑が11～30個のもの
4	病斑が31個以上のもの

ネズミ類(エゾヤチネズミ)の食害程度指数

指数	樹当たりの食害程度指数
0	被害なし
1	樹幹または枝に2, 3の点状の剥皮を認む
2	樹幹の周辺1/4以下に帯状の剥皮を認む
3	樹幹の周辺1/4～3/4に帯状の剥皮を認む
4	樹幹の周辺3/4以上に帯状の剥皮を認む

28 なしの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
黒斑病	発病枝率	3樹:各30本の剪定枝の発病数	休眠期(2月)	0	1~5	6~15	16~30	31以上
	発病葉率	1樹100葉の病葉数	10月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
	発病果率	1~2樹:100果の病果数	7月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
黒星病	発病葉率	1樹100葉:病葉数	10月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
	発病果率	1~2樹100果:病果数	10月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
赤星病	発病葉率	1樹100葉:病葉数	7月上旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
うどんこ病	発病葉率	1樹100葉:病葉数	10月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
モモシンクイガ	被害果率	100果:被害果数	収穫時	0	1~5	6~15	16~30	31以上
ナシオオシンクイガ	被害果率	100果:被害果数	幼果期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
ハマキムシ類	被害新梢率	3樹60新梢の被害梢数	6月中旬 8月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上
ハダニ類	寄生葉率	100葉の寄生葉数	8月中旬	0	1~5	6~15	16~30	31以上

(2) 指数化した調査基準

うどんこ病の発病程度指数

指数	葉当たりの発病状況
0	病斑がないもの
1	病斑が1葉当たり1~2個あるもの
2	病斑が1葉当たり3個以上あり、葉の1/2以下の面積を占めるもの
3	病斑が葉の1/2~3/4の面積を占めるもの
4	病斑が葉の3/4以上の面積を占めるもの及び落葉寸前又は落葉したもの

29 ぶどうの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
灰色かび病	発病花穂率	100花穂:発病花穂数	6月下旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
	発病果房率	100果房:発病果房数	収穫直前	0	1~10	11~30	31~50	51以上
褐斑病	発病度	50葉:発病程度指数	8月中旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
黒とう病	発病果房率	100果房:発病果房数	幼果期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
晩腐病	発病果房率	100果房:発病果房数	収穫期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
うどんこ病	発病花穂率	100花穂:発病花穂数	開花期	0	1~5	6~15	16~30	31以上
	発病度	100果房:発病程度指数	着色期	0	1~10	11~30	31~50	51以上
	発病葉率	100葉:発病葉数	8月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
べと病	発病花穂率	100花穂:発病花穂数	7月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
	発病果房率	100果房:発病果房数	8月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
	発病葉率	100葉:発病葉数	8月上旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上
根頭がんしゅ病	発病樹率	100樹:発病樹数	8月中旬	0	1~2	3~10	11~20	21以上
ブドウスカシバ	幼虫数	1a当たり被害剪定枝の幼虫数	剪定時	0	1以下	1~2	2~3	4以上
ハダニ類	1葉当たり寄生虫数	3樹10新梢の中位葉各1枚:寄生虫数	8月上旬	0	1~10	11~20	21~40	41以上
ハマキムシ類	被害果穂率	1~3樹50果穂の被害数	6月中旬 8月中旬	0	1~10	11~30	31~50	51以上

(2) 指数化した調査基準

うどんこ病の発病程度指数

指数	葉当たりの発病状況
0	病斑の発生なし
1	10%以下の果粒または20%以下の穂軸に発病しているもの
2	11~20%の果粒または21~50%の穂軸に発病しているもの
3	21~50%の果粒または51~80%の穂軸に発病しているもの
4	51%以上の果粒に発病し、81%以上の穂軸に発病しているもの

晩腐病の発病程度指数

指数	房当たりの発病状況
0	果粒の発病を認めないもの
1	果粒の1～5%が発病しているもの
2	果粒の6～20%が発病しているもの
3	果粒の21～50%が発病しているもの
4	果粒の51%以降が発病しているもの

褐斑病の発病程度指数

指数	葉の発病状況
0	発病が認められない
1	葉面積の5%未満に病斑が認められる
2	葉面積の5～25%未満に病斑が認められる
3	葉面積の25～50%未満に病斑が認められる
4	葉面積の50%以上に病斑が認められる

30 はっかの病害虫

(1) 調査基準一覧

病害虫名	発生調査			発生程度別区分				
	項目	方法	時期	無	少	中	多	甚
さび病	発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
黒腐病	(葉) 発病度	25株:発病程度	8月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
	(地下茎) 発病度	25株:発病程度	10月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
	(種茎) 発病度	25株:発病程度	5月下旬	0	1～25	26～50	51～75	76以上
	(茎) 発病株率	100株:発病株数	8月下旬	0	1～10	11～30	31～50	51以上

(2) 指数化した調査基準

さび病の発病程度指数

指数	株当たりの発病状況
0	病斑の発生なし
1	病葉率30%以下
2	病葉率50%以下
3	病葉率80%以下または落葉まれ
4	病葉率90%以上

黒腐病の発病程度指数

葉

指数	株当たりの発病状況
0	病斑の発生なし
1	病斑僅少
2	病斑やや多数
3	病斑多数または落葉少数
4	落葉多数

地下茎・種茎

指数	株当たりの発病状況
0	健全
1	一部が発病
2	半数が発病
3	80%が発病(種茎では頂芽のみ生存)
4	完全枯死